2019年度　ESDティーチャープログラム　長浜市立高時小学校　開催要項

1. 目的

　2015年に開始された「ESDに関する世界行動計画（GAP）」の最終年を迎え、現在2019年以降の「ポストGAP」として、ESDの実施のための枠組み作りがユネスコの主導によって策定されつつある。また2017年3月に次期学習指導要領が告示され、「持続可能な社会の創り手」の育成が前文に明記された。今後、教員がESDやSDGsについて体系的に学ぶことはますます必要とされていくと考えられる。

　本学はユネスコスクールを支援する大学間ネットワークであるASPUniv.Netに加盟しており、ユネスコスクール加盟支援は、その事業の1つである。会場校である長浜市立高時小学校は、ユネスコスクールへの加盟を希望しており、それをサポート役を本学が担っている。そこで、高時小学校のすべての教員のESDの指導力を高めることを目的に、本プログラムを実施する。

２．主催　　　　　　奈良教育大学

３．開催日と主な内容　（開催時間はいずれも15時15分～17時15分）

第1回　 9月25日（水）SDGｓの理解促進

第2回　10月 2日（水）ESDの学習理論について

第3回　11月27日（水）優良実践事例の分析

第4回　12月11日（水）ESD学習指導案の作成

第5回　 1月15日（水）ESD学習指導案の相互検討会

４．ESDティーチャープログラム（現職教員向け）について

（１）ESDティーチャーコース

　①ESD連続セミナーへの5回以上の参加と毎回のミニレポートの作成

　②ESD教材開発とESD学習指導案の作成、1月末日までに提出

※3月末に学長よりESDティーチャーの認定証が授与される。

※作成された学習指導案や実践事例は近畿ESDコンソーシアムのHPに掲載する。